

カリキュラム

コースコード：21-140

中小企業大学校 直方校

タイトル	実践で学ぶ！問題発見・解決力強化講座				
サブタイトル	自社が抱えるテーマを通して問題解決力を高める				
研修のねらい	管理者は、日々の業務において直面する様々な問題に対して、適切な判断を下して解決していく能力が求められています。さらに環境変化の激しい昨今においては、対応の迅速性、柔軟性、機動性もあわせて求められるようになってきています。 本研修では、職場が抱える問題へ適切に対応するため、問題の本質を正しくとらえ、解決策を立案していくための考え方・進め方を学びます。さらに、研修における課題演習に自社が抱える問題を活用することで、研修終了後の職場での速やかな実践へとつなげていきます。				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 問題の本質のとらえ方と、解決策立案の進め方を学びます。 論理的な思考法（ロジカルシンキング）を身につけます。 演習に自社事象を活用することで、研修後の実行につなげます。 				
日程	2022年1月27日（木）～1月28日（金） 2022年2月17日（木）～2月18日（金）	日数	4日 （2日間×2回）	時間数	26 時間
対象者	管理者、新任管理者 ・職場の問題に悩んでいる管理者 ・現場改善のリーダーの方 ・論理的思考法を身につけたい方	定員	30 名	受講料	36,000 円
		会場	中小企業大学校直方校		

プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
1/27 （木）	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		アライビジネススクリード 代表 新井 美砂
	9:30～12:00	問題発見・解決の全体像	「問題」とは何かを理解し、問題解決の進め方を学びます。あわせて、論理的に物事を捉えるための考え方を身に付けます。 ・問題とは何か ・問題の発見から解決までの流れ ・検討に役立つ論理的思考法	
	13:00～17:30	問題の特定と原因分析	解決すべき「問題」を特定し、その「原因」を分析するための考え方を身に付けます。あわせて、チームでの検討を円滑に進める手法を学びます。 ・問題と原因の構造化 ・意見の発散と収束	
1/28 （金）	9:30～12:00			
	13:00～16:30	職場が抱える問題の特定と原因分析（演習）	これまでに学んだ内容をもとに、職場が抱える問題とその原因について検討します。 ・自社事象に基づく検討	

インターバル「職場が抱える問題の原因分析」

特定した職場が抱える問題の原因分析について、職場内で事実関係の調査を行い、根拠に基づいて正しく因果関係が成り立っているかを検証します。

（課題：ロジックツリーあるいは因果関係図の見直し）

2/17 （木）	9:30～12:00	職場が抱える問題の特定と原因分析（演習）	インターバル期間中に検討した内容をもとに受講者間で討議し、前回までに学んだ内容を振り返ります。 ・自社事象に基づく討議	前掲 新井 美砂
	13:00～17:30		特定された「問題」に対する具体的な「解決策」を立案するための考え方を身に付けます。あわせて、職場が抱える問題の原因分析に基づいた解決策について検討します。 ・解決策の構造化 ・業務改善の視点 ・自社事象に基づく検討	
2/18 （金）	9:30～12:00	問題解決策の立案		
	13:00～14:30			
	14:30～16:30	問題発見・解決サイクルの定着化	職場で問題発見・解決の取り組みを定着させるため、実践段階に必要とされる意思決定と効果確認の進め方を学びます。 ・解決策の評価と選択 ・実行と改善のサイクル定着 ・職場に戻ってから取り組むべき目標とアクションの設定	
	16:30～16:40	終講式		

講師紹介

氏名	略歴
新井 美砂 （あらい みさ） アライビジネススクリード 代表	安田火災海上保険株式会社（現 損害保険ジャパン株式会社）でシステム開発に従事したのち、油圧機器製造販売業や工業用接着剤製造販売業を営む外資系企業、およびITベンチャー企業にて、経営・マーケティング戦略立案、新事業部の立ち上げに従事する。 平成19年、中小企業診断士の資格を取得後、開業。マーケティングを軸にしたコンサルティング、および研修・セミナーなどの関連業務を行い、現在に至る。中小企業診断士、1級販売士、PMC。

備考

※全日とも、12:00～13:00は休憩時間となります。
※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。